



そらんぽ 四日市へ 行こう! 第2回

～赤い惑星 火星が接近!～

そらんぽ四日市5階の「GINGA PORT 401」では、6月5日(日)まで、プラネタリウム一般番組『赤い惑星 火星が接近!』を放映しています。

火星は、地球と同じように太陽の周りを回っている惑星です。その火星が、5月31日に約2年2カ月ぶりに地球に最接近します。

その日の夜9時ごろ、南の空に赤く輝く明るい星が火星です。火星の

「博物館」「プラネタリウム」「四日市公害と環境未来館」の見どころなどを紹介します。
開館時間 9:30～17:00 (展覧会への入場は16:30まで)
5・6月の休館日 5月9日・16日・23日・30日
6月6日～13日 (館内整備のため)・20日・27日



近くには、さそり座のアンタレスという1等星も赤く輝いています。アンタレスの名称は、アンチ・アレスという言葉に由来し、“火星に対抗するもの”という意味があります。赤く輝く2つの星が夜空でその赤さを競い合っているようだということから、そのような名前が付いたといわれています。

火星の赤っぽい色は、火星の大地に含まれる酸化鉄(赤さび)が原因です。火星には水があり、生命体が存在する可能性も考えられています。

現在、アメリカ航空宇宙局(NASA)は、2030年以降に火星の有人

探査を実現することを目標に掲げています。人類の新天地となるかもしれない火星は、一体どんなところなのでしょう。皆さんも「GINGA PORT 401」のゴズミックルーザーで、火星の大地を巡ってみませんか。



問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)



こにゅうどうくんの お部屋

第14回

かぶせ茶を使ったレシピ集 「四日市かぶせ茶レシピ」が完成

かぶせ茶は、飲むだけではもったいないよ。茶葉が柔らかいので、料理に適しているし、ビタミンA・Eなどの栄養素もたくさん含まれているよ!

このレシピ集は、茶業関係者の皆さんからレシピを募集して作成したんだ。市の施設などで配布しているし、市ホームページ(<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu88053.html>)でも見られるよ!

市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。今回は、ぼくの宝物のひとつ「かぶせ茶」を使ったレシピ集「四日市かぶせ茶レシピ」の中から、「かぶせ茶ーハン」を紹介するよ。
※「facebook」「Twitter」をしているよ。チェックしてね!

かぶせ茶ーハン



材料(1人分)

ごはん……………1/2合
卵……………1個
じゃこ……………20g
サラダ油……………適量
塩……………少々
こしょう……………少々
かぶせ茶の茶殻…大さじ1
しょうゆ……………小さじ1
白ごま……………小さじ1/3
赤しそふりかけ…少々

【作り方】

- ① ボウルに卵を割ってとき、ごはんとじゃこを入れ、混ぜる。
- ② フライパンを強火で熱し、サラダ油を引き、①を炒める。
- ③ ②にかぶせ茶の茶殻を入れ、手早くなじませる。
- ④ お好みにより塩・こしょうで味を調べ、しょうゆを回し入れ、全体に手早く混ぜる。
- ⑤ 器に盛り、白ごま、赤しそふりかけをふりかける。



問い合わせ先

農水振興課

(☎354-8180 FAX354-8307)

有料
広告
掲載
欄



岡田やまの ホスピタリティー スポーツクラブ

介護のいない身体作り

納得のいく身体への投資

見学受付中!お気軽にお問い合わせください!

☎059-353-8803

〒510-0075 四日市市安島2-9-8

<http://okadayamano.com>



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。